

あきの くれよんうんどうかい！

① 材料を集めよう！

今月は運動会を楽しみました！今回の運動会では、自然の物を使って『大玉転がし』、『リレー』、『玉入れ』の三種目を行いました。午前中は、沢山の落ち葉や木の実とリレーのバトンに使う枝をグループごとに探しました。最初は、自分の好きな自然だけを集めていたメンバーもおりましたが、落ち葉でパンパンな他のグループの袋を見て、気合が入った様子でした。



② 『大玉転がし』

普段より少し早い時間からお弁当を食べ、運動会の準備をしました。大きな袋に落ち葉を詰め、転がりやすいように形を整え、大玉転がしが始まりました！ペアの友達と息を合わせ、懸命に転がしておられました。なかなか上手く転がらない時でもそんな状況が楽しいという様子でした。勝ったグループと同じくらい負けたグループの笑顔が見られました。



③ 『リレー』

走るコースを準備している時から練習を始めるメンバーがいる程、やる気満々な様子でした。自分のグループを見分ける為、枝のバトンにグループごとのカラー紐を巻き付けました。「よーいドン！」の合図で第一走者のメンバーがスタートし、友達からバトンを貰うと、とても嬉しそうにコースを駆け抜けておられました。みんなの声援が広場に響いていました。

④ 『玉入れ』

最後の競技は、ドングリや松ぼっくりなどの木の実を使った玉入れをしました。グループのリーダーが持つバケツに向けて次々と木の実を投げ、入って喜び、外れて悔しがり、表情をころころ変えながら楽しんでおられました。最後は少し雨が降ってきましたが、予定していた三種目を全力で楽しむ事が出来ました。また、みんなで遊びましょう！まったねえ～！！



今月は秋の自然を使って運動会をしました。普段の自然散策では、メンバー自身の興味を大切にしながら活動を展開していく場面が多いですが、今回は“運動会に必要な物”として、落ち葉、木の実、枝の三種類の自然を探しました。活動前は、他の物に興味に移り、自然探しが進まない事を心配していましたが、興味が逸れたとしても友達や他のグループからの影響を受け、決められた範囲で取り組む活動に戻る姿が見られました。本人自身の成長と共に、『森のくれよん京都』という集団としての成長を感じました。これからも気持ちや行動の切り替えがよりスムーズに出来るように、一人一人と全体の様子を見守ってまいります。（生本 ひろみ）